

平成27年4月7日

学生各位

大学院国際文化学研究科

平成27年度ルーヴェン大学（KU Leuven, ベルギー）とのダブル  
ディグリー・プログラム派遣学生候補者の再募集について（通知）

標記のことについて、下記のとおり派遣学生を募集します。

#### 記

派遣時期：平成27年9月～平成28年8月（予定）

派遣人数：若干名

出願資格：以下の（1）と（2）を満たす学生

（1）平成27年4月1日現在、国際文化学研究科博士課程前期課程に所属していること

（2）TOEFL iBTのスコアが93以上、あるいはそれに相当する英語力を有していること

出願手続：

平成27年4月30日（木）午後5時（時間厳守）までに、研究計画書を提出

研究計画書の様式はホームページからダウンロードしてください。

<http://web.cla.kobe-u.ac.jp/20150430.html>

出願先、問合せ先：

国際文化学研究科教務学生係

選考方法：

候補者の選考は書類審査及び面接により行います。選考結果は掲示にて通知します。

その他：

派遣学生候補者に選ばれた学生は、ただちにルーヴェン大学への出願手続きを開始してください。

なお、派遣学生の最終選考はルーヴェン大学が実施しますので、候補者に選ばれてもプログラムに参加できない場合もあります。

平成27年4月7日

学生各位

大学院国際文化学研究科

平成27年度ナポリ東洋大学（イタリア）とのダブルディグリー・  
プログラム派遣学生候補者の再募集について（通知）

標記のことについて、下記のとおり派遣学生を募集します。

### 記

派遣時期：平成27年9月～平成28年8月（予定）

派遣人数：最大2名

出願資格：以下の（1）と（2）を満たす学生

- （1）平成27年4月1日現在、国際文化学研究科博士課程前期課程に所属していること
- （2）英語での講義聴講、演習参加、修士論文作成に困難を伴わない程度の英語力を有していること。
- （3）日常生活に困らない程度のイタリア語能力をすでに有しているか、今後習得する強い意思があることが望ましい。

出願手続：

平成27年4月30日（木）午後5時（時間厳守）までに、研究計画書を提出  
研究計画書の様式はホームページからダウンロードしてください。

<http://web.cla.kobe-u.ac.jp/20150430.html>

出願先、問合せ先：

国際文化学研究科教務学生係

選考方法：

候補者の選考は書類審査及び面接により行います。面接日程は後日連絡します。選考結果は掲示にて通知します。

その他：

派遣学生候補者に選ばれた場合、ただちにナポリ東洋大学への出願手続きを開始し、修士論文の研究計画について審査の上、予定指導教員と渡航前から綿密な打ち合わせをはじめることになります。

なお、派遣学生の最終選考はナポリ東洋大学が実施しますので、候補者に選ばれても派遣学生になれない場合もあります。

平成27年4月7日

学生各位

大学院国際文化学研究科

平成27年度浙江大学（中国）とのダブルディグリー・プログラム  
派遣学生候補者の再募集について（通知）

標記のことについて、下記のとおり派遣学生を募集します。

記

派遣時期：平成27年9月～平成28年8月（予定）

派遣人数：若干名

出願資格：以下の（1）と（2）を満たす学生

- （1）平成27年4月1日現在、国際文化学研究科博士課程前期課程に所属していること
- （2）中国籍を有さないこと
- （3）年齢が40歳以下であること
- （4）過去2年以内に実施の「漢語水平考試（Hanyu Shuiping Kaosi HSK）」において、旧HSK 5級、あるいは新HSK 4級（210点）以上を取得済であり、かつその成績証明書を浙江大学人文学院に提出できること

注：（2）～（4）は浙江大学の規則による

出願手続：

平成27年4月30日（木）午後5時（時間厳守）までに、研究計画書を提出  
研究計画書の様式はホームページからダウンロードしてください。

<http://web.cla.kobe-u.ac.jp/20150430.html>

出願先、問合せ先：

国際文化学研究科教務学生係

選考方法：

候補者の選考は書類審査及び面接により行います。面接日程は後日連絡します。選考結果は掲示にて通知します。

その他：

派遣学生候補者に選ばれた学生は、ただちに浙江大学への出願手続きを開始してください。

なお、派遣学生の最終選考は浙江大学が実施しますので、候補者に選ばれてもプログラムに参加できない場合もあります。

## ダブルディグリー・プログラムについて

ダブルディグリー・プログラムは、博士課程前期課程の学生が、本研究科在籍中に派遣先大学（ルーヴェン大学、ナポリ東洋大学、浙江大學）に最低1年間留学し、所定の単位を修得し、派遣先大学と本研究科に修士論文を提出することによって、最短2年間で2つの学位を取得できるプログラムです。本研究科からは修士（学術）、派遣先大学からは、以下の学位が授与されます。

ルーヴェン大学：人文学修士

ナポリ東洋大学：修士（アジア・アフリカ国際関係及び政治社会制度）

浙江大學：文学修士，歴史学修士，哲学修士

本研究科と派遣先大学で修得した単位はそれぞれ一部互換され、両大学のカリキュラムは相互に連携しています。

留学中の授業料は、神戸大学に支払い、派遣先大学では免除されます。

## ルーヴェン大学 Katholieke Universiteit Leuven（ベルギー）

### ●大学紹介

ルーヴェン大学は1425年に設立されたベルギーで最も伝統のある、最大規模の総合大学です。現在はEUの中心としても先導的な役割を果たし、学術的・国際的な研究教育を行っています。学術交流も盛んで外国大学との協定も数多く結んでいます。人文学研究科・学部（Faculty of Arts）は、高水準の日本学科を有しており、またEU研究、文化研究においてもオランダ語だけでなく英語による授業を多く提供し、ヨーロッパを初め世界各地から優秀な学生を集めています。

### ●ダブルディグリー留学のための奨学金

ルーヴェン大学へのダブルディグリー留学の場合、日本政府と欧州連合（EU）との合意に基づき、日本学生支援機構（JASSO）からの奨学金が得られます。これは平成27年度、28年度に出発してダブルディグリー留学をする場合に限り、この2年間に最大2名が対象となります。往復の渡航費（定額15万円）、最大10ヶ月の滞在費（毎月8万円）の助成がなされます。ぜひこの制度の利用を考えてください。

## ナポリ東洋大学 Università degli Studi di Napoli “L’Orientale”（イタリア）

### ●大学紹介

ナポリ東洋大学は1732年に、当時中国への宣教活動を行なう目的で設立された、中国語研究機関に端を発する、ヨーロッパ最古の東洋学教育・研究機関です。現在はアジア・アフリカ・地中海地域の研究を中心に、アジア・アフリカ・地中海学部、人間社会科学部、文学言語学部の3学部から成り、またアジア・アフリカを中心に、日本語を含め、計55言語の授業が開講されるなど特色ある言語の教育を行なっており、地

中海地域とアジアとの関係など、ヨーロッパ最高峰の地域研究ができる大学と言えます。

推奨される研究テーマは、国際関係、比較政治、地域研究、社会学など、主にヨーロッパと日本の比較研究や、アジア・アフリカ学などで、比較文化的視点（ヨーロッパから見た日本、日本から見たヨーロッパ等）を持つ研究が望まれます。具体的なイメージについては、ナポリ東洋大学の学部案内（アジア・アフリカ地中海学部、人文社会科学部）の授業開講科目などをご覧ください。

[http://www.unior.it/index2.php?content\\_id=7&content\\_id\\_start=1&titolo=dipartimenti&parLingua=ENG](http://www.unior.it/index2.php?content_id=7&content_id_start=1&titolo=dipartimenti&parLingua=ENG)

また、修学内容・カリキュラムについてのお問い合わせは、林良子教授 [rhayashi@kobe-u.ac.jp](mailto:rhayashi@kobe-u.ac.jp) までお願いします。

浙江大学 Zhejiang University（中国）

●大学紹介

浙江大学は、浙江省の省都である杭州市に位置し、1897年に求是書院として設立され、中国の最も歴史がある重点大学の一つで、清華大学、北京大学に次ぎ、上海交通大学、南京大学、復旦大学などに並ぶ上位の大学です。中国の主要な研究機関の一つでもあり、かつて「東洋のケンブリッジ」として知られ、現在23の学部、123の学科を有します。本研究科とダブルディグリーの協定を結んでいる人文学院には、中国言語文学、哲学、歴史学、芸術学と博物館学の5つの学科があります。